

4.手術難易度別手術件数

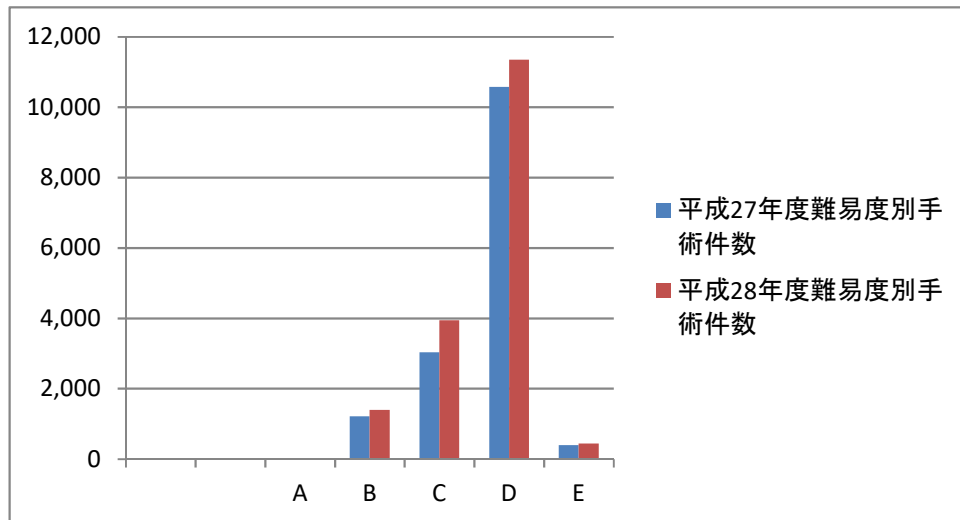
項目の解説

単に手術件数だけでなく、どの程度難しい手術に対応できるのかを表現する指標です。手術の難しさと必要な医師数を勘案した総合的な手術難度を技術度といますが、外科系学会社会保険委員会連合の試案では、2000種類あまりの手術をそれぞれ技術度AからEまで5段階に分類しています。技術度DとEには熟練した外科経験を持つ医師・看護師や器具が必要なため、難易度の高い手術といえます。

高難度手術は大学病院が担うべき重要な役割の一つです。

当院の実績

難易度	A	B	C	D	E
平成27年度難易度別手術件数	0	1,211	3,031	10,572	392
平成28年度難易度別手術件数	0	1,394	3,942	11,354	436



当院の独自指標です。

定義

レセプト算定ベースで算出し、外科系学会社会保険委員会連合(外保連)「手術報酬に関する外保連試案(第8. 3版)」に準拠しております。

